

## 高校・一般の部 最優秀賞

矢ヶ崎 茂子

昭和17年生まれの私は父の顔を知りません。生まれる半年前に戦争に行き、戦死しました。帰ってきた遺骨の箱の中には、小さな木片に名前が書かれたもの一つだけ入っていました。

そして、私が6才になる前に母が病死しました。兄、姉、私の3人は祖父母に育てられました。農家だったので食べる物には不自由しなかったと思いましたが、小学校へ入っても、現在程ではないけど、父兄参加の行事があり、つらい思いをしました。大人になっても様々な障害があり、悲しい思いをたくさんしてきました。戦争がなく、父が生きていたらどんなによかったか本当に悔やまれます。

そして、現在、ロシアとウクライナでの戦争では、大勢の子供達が親、兄弟を亡くし、苦境にたたされています。

日本は、今、平和ですが、毎月のように痛ましい事件、事故がおきています。1人1人がお互いをおもいやる気持ちを持って、世界中が平和に暮らせますよう願うばかりです。